

603介護職員(初任者)養成科

《短時間訓練》

育児等との両立支援コース



◇募集期間◇

平成29年8月3日(木) ~ 平成29年9月5日(火)

あなたの「夢」応援します

日建学院

訓練科名	603 介護職員(初任者)養成科(短時間訓練) ※ 育児等との両立のために、1日4時間を標準とした訓練コースです
訓練期間	平成29年 9月 27日(水) ~ 平成29年 12月 26日(火) (3ヵ月) ※ 基本、土・日・祝日・11月27日(月)は休講です。ただし11月25日(土)は登校日です。
訓練時間	10:00 ~ 15:10
訓練内容	介護従事者としての職業倫理と態度を養い、社会福祉及び関連領域の基礎知識と介護の技能・技術及び基本的なパソコン技能を習得する
習得能力	訪問介護事業所、病院、老人施設等での介護業務及びホームヘルプサービス業務ができる
目標資格	介護職員初任者研修課程修了 (原則、遅刻・早退、欠席をしないこと、及び修了評価(筆記試験)合格が条件となります)
応募資格	公共職業安定所で求職の申込みを行っている方で公共職業安定所所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を得られる方、なおかつ下記①②のいずれかに該当し、育児等との両立のために訓練時間に配慮が必要と認められる方 ① 小学生以下の児童を養育する方 ② 家族(配偶者、父母、子、配偶者の父母、及びその他の親族で同居している方)を介護する方 ※ ホームヘルパー(2級)、ホームヘルパー(1級)、介護職員基礎研修又は実務者研修修了資格を <u>取得していないこと</u>
定員	10名(選考後の受講予定者が5名に満たない場合、中止となる場合があります)
費用	[受講料] 無料 [テキスト代] 8,000円(税込) ※職場見学、職場体験における交通費は自己負担となります
訓練場所	株式会社 建築資料研究社 日建学院 富山校 (下部参照) ※ 駐車場はありません
選考日時・場所	[日時] 平成29年 9月 11日(月) 10:00 ~ (適性検査・面接) [場所] 日建学院 富山校 (下部参照) ※ 選考に係る連絡はしませんので、入校願書を提出された方は、日建学院 富山校に 9時45分までに集合の上、選考を受けて下さい(筆記用具持参のこと)
合格発表日	平成29年9月20日(水)

◆申込に関するお問い合わせ

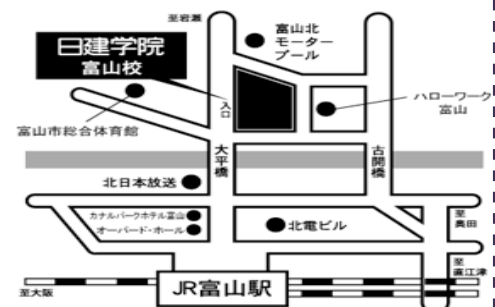
最寄りのハローワークまたは富山県商工労働部職業能力開発課 (TEL: 076-444-3260)

◆主催

富山県技術専門学院 本校
〒930-0916 富山県富山市向新庄町一丁目14-48 (TEL: 076-451-3508)

◆訓練実施機関及び訓練に関するお問い合わせ

日建学院 富山校(株式会社 建築資料研究社)
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま5F
(TEL: 076-433-2002 FAX: 076-433-2842 担当/福井)



◇訓練カリキュラム◇

実施場所・施設名	[場所] 〒930-0857 富山県富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま5F [施設] 日建学院 富山校 (実施機関：株式会社 建築資料研究社)		
訓練科名	603 介護職員(初任者)養成科 (短時間訓練)	就職先の職務	病院、老人施設等の介護業務、 訪問介護事業所等の訪問介護等
訓練期間	平成29年 9月27日(水)～ 平成29年 12月26日(火) (3ヵ月)	訓練人員	最少開講人員5名から定員10名
訓練内容	介護従事者としての職業倫理と態度を養い、社会福祉及び関連領域の基礎知識と介護の技能・技術 及び基本的なパソコン技能を習得する		
習得能力	訪問介護事業所、病院、老人施設等での介護業務及びホームヘルプサービス業務ができる		
目標資格	介護職員初任者研修課程修了		

科目		科目の内容	時間
訓練 の 内 容	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	8時間
	介護における 尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	12時間
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における 安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	8時間
	介護・福祉サービスの 理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度 及びその他制度	16時間
	介護における コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケー ション	8時間
	老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常、高齢者と健康	8時間
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認 知症に伴うところとからだの変化と日常生活、家族への支援	12時間
	障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、か かわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かわり支援の理解	6時間
	ところとからだのしくみ	介護の基本的知識、基本介護技術、介護に関するところとからだのしくみ の基本理解等	36時間
	振り返り	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修、修了評価試 験等	12時間
実 技	就職支援	履歴書の作成ポイント、面接の受け方、職場でのコミュニケーション、 キャリアコンサルティング、オリエンテーション等	18時間
	介護実習	生活支援技術(生活と家事、快適な居住環境整備と介護、整容、移動・移 乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠、終末期介護)、介護課程の基礎的 理解、総合生活支援技術演習等	80時間
	パソコン、 インターネット実技	ワープロソフトでのビジネス文書の作成、表計算ソフトによる表作成の基 礎、インターネット検索、メールソフトの使い方等	12時間
	職場見学、 職業人講話等	職業訓練修了後に就職を想定する職場見学、当該職種従事者による職業人 講話等	8時間
訓練時間総合計：244時間 (学科：144時間 / 実技：100時間)			

主要な機器設備	介護用ベッド、車椅子、介護浴槽、パソコン他	自己負担金	①テキスト代金 8,000円(税込)
受講対象	・初心者 ・他(程度)		②職場見学における 交通費